

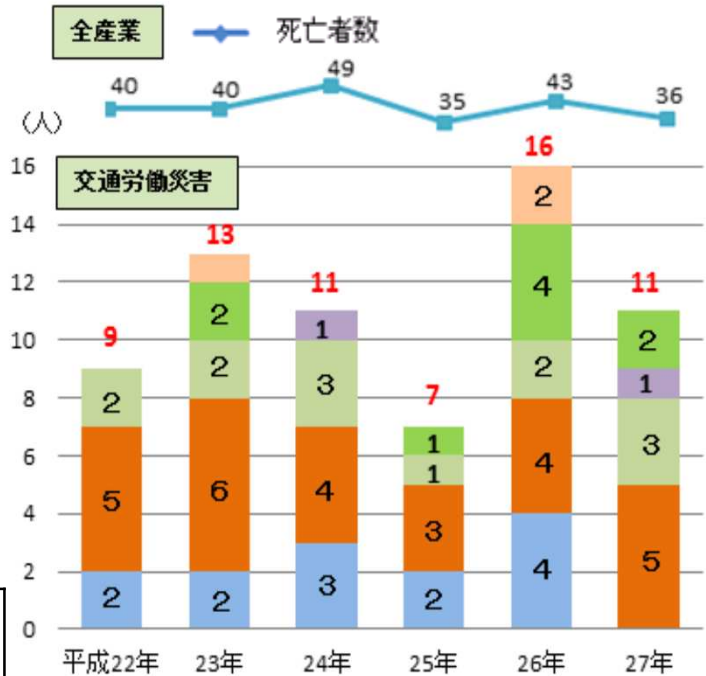
# 交通労働災害をなくしましょう！

福岡県における平成27年の労働災害による死亡者は、前年より7人減少の36人です。このうち、交通労働災害は、前年より5人減少の11人となりましたが、死者数の約3割を占め、全国の約2割よりも高くなっています。

交通労働災害は、労働者のみならず、一般市民等の第三者を巻き込むことも少なくありません。運輸交通業だけでなく、業務として自動車を運転する全ての事業場で、労使一体となって交通労働災害防止対策に取り組んでください。



## 死亡災害の発生状況



## 平成27年 交通死亡労働災害事例

番号	発生日	業種	年齢性別	職種	経験	起因物	発生状況
1	2月	建築工事業	20代男	事務員	3年	トラック	仮設現場事務所に向かうため、乗用車を運転し、高速自動車道を走行中、後続車両(大型トラック)に追突されたもの。
2	1月	道路旅客運送業	60代男	運転手	14年	乗用車	高速道路をタクシーで走行中、ジャンクション付近で右側へ車線変更したところ、後方を走行していたトラック(2t車)に追突されたもの。
3	1月	道路貨物運送業	60代男	運転手	34年	トラック	車両積載型トラッククレーン(4t車)で高速道路走行中、インターチェンジの手前約2kmの地点から道路左側の路肩およびガードレールに衝突した後、インターチェンジ出口のガードレールに衝突したもの。
4	1月	道路貨物運送業	30代男	運転手	5年	乗用車	国道の交差点で、交差点を直進していたトラック(4トン:保冷車)と対向車線から右折の乗用車が接触、トラックが横転し、ドライバーが全身を強く打ったもの。
5	12月	道路貨物運送業	60代男	運転手	1年	トラック	荷を積んだトラックを運転中、中央分離帯にある高架道路の支柱に衝突し、全身を強く打ったもの。
6	12月	道路貨物運送業	50代男	運転手	11年	トラック	高速道路の路肩で、工具箱を後輪側に置いて停車していた大型トラックに、中型トラックが追突し、車外にいた大型トラックの運転手である被災者がはねられたもの。
7	3月	小売業	40代男	営業	6年	乗用車	乗用車で自宅から出張先へ向かう途中、道路左側の木に接触後、対向車に接触した後、そばの公園に突っ込み、転落防止用の鉄柵を突き破って池に転落したもの。
8	12月	新聞販売業	50代男	配達員	8年	バイク	脇道から進入した新聞配達中の原付自転車と直進していた乗用車が、交差点において衝突したもの。

# 1 交通労働災害防止実施の取組事例

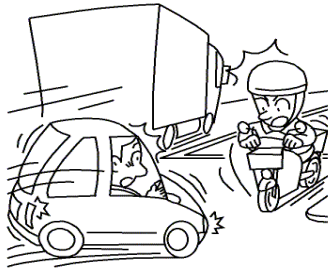
ヒヤリハットの体験を情報として、安全先取りとして活用

(厚生労働省 職場のあんぜんサイトより)

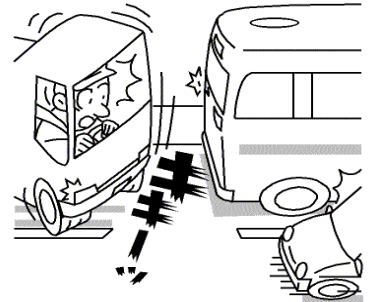
交通誘導作業者が車にはねられそうになった



対向車線から右折した乗用車と衝突しそうになった



停留場に停車したバスに追突しそうになった



## 2 交通ハザードマップをつくりましょう!!

交通ハザードマップ作成例

経路 ④→D→B→A→C→④

シートベルトは利用者にも必ず着用させよう ヨシ!



(厚生労働省 職場のあんぜんサイトより)

高速道路ヒヤリハットマップ



(福岡県警察のサイトより)

自然災害により道路状況が変わりますので、最新の情報を確認しましょう!

福岡労働局労働基準部 安全課

.092-411-4865

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎新館 4階